

つ せ 宮 け ん 都 宮 字 都 宮

CONSTRUCTION
vol. **330**
2024

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一 様



伊東の海 写真提供：アズマ原総業(株) 原 賢一郎 様



一般社団法人 宇都宮建設業協会

会長あいさつ



新年度に向けて

一般社団法人 宇都宮建設業協会
会長 野澤 充広

この度、令和6年度通常総会において会長に推挙され就任いたしました。

長い歴史と伝統をもつ宇都宮建設業協会の会長という要職を仰せつかり、責任の重さを痛感しているところではありますが、会員の皆様のご期待に沿えるよう、誠心誠意全力を尽くす所存でありますので、皆様方のご支援を心からお願い申し上げます。

さて、日本経済は、雇用・所得環境の改善がみられる中、各種政策の効果により緩やかな回復の続くことが期待されるものの、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念などによる海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。

また、この間、設備投資や公共投資は底堅く推移しているものの、今後は、物価の上昇やウクライナ及び中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等が及ぼす影響について注視していく必要があります。

一方で、近年の気候変動の影響により、頻発化、激甚化している豪雨や台風の被害、さらには、近い将来発生することが想定されている首都直下地震等の巨大地震などに対する事前防災・減災の推進、老朽化した社会インフラの再構築など、わが国にとって避けることのできない課題である、国土強靱化の更なる推進が求められる中で、我々地域の建設業には、人々が豊かで持続可能な生活を営むために必要

な社会生活基盤づくりの担い手としての期待が寄せられています。

また、建設業においても時間外労働の上限規制が適用された今、長年の課題である長時間労働の是正はもとより、更なる働き方改革の推進や生産性の向上等を早急に進めることにより、建設業で働く人々や建設業を目指す若者が、夢と誇りをもって活躍できる、魅力ある職場づくりに取り組んでいくことが必要不可欠となっています。

今年度におきましても、引き続き不安定な社会経済状況が続くものと思われませんが、地域社会を支える基幹産業として、総合的な労働災害防止対策に一元となって取り組みながら、社会資本の整備はもとより、大規模地震の発生や異常気象時の対応、さらには地域貢献活動など、地域に根差した活動を積極的に展開するとともに、県・市等の発注機関や関係団体とも連携・協調し、会員企業の健全で持続的な経営基盤の構築に資する各種事業に積極的に取り組んでいく所存でありますので、会員各位の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます、挨拶といたします。

令和6年度 通常総会

2024.5.15(水)



令和6年5月15日、ホテルニューイタヤにおいて、令和6年度通常総会が、会員74名（うち委任状によるもの22名）の出席のもと開催された。

総会の冒頭、菊池会長は「令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行によりコロナ前の活気が戻る中で、8月には地域の建設業が総力を挙げて整備に取り組んできた芳賀・宇都宮LRTが開業する一方、1月には令和6年能登半島地震が発生し、我々が担う地域の守り手としての役割を改めて認識する年となった。今年度も地域を支える基幹産業として、社会資本の整備はもとより、地域の守り手としての活動を積極的に展開するなど、地域に根差した各種事業に取り組んでいく」と挨拶した。

その後、永年勤続役員、永年勤続委員の表彰が行われ（受賞者は下記参照）、新入会員（鈴運メンテック㈱）紹介ののち議事に入り、令和5年度の事業経過報告・収支決算報告や令和6年度の事業計画・収支予算などを審議し、満場一致にて原案どおり承認された。

続く役員改選では、新会長に野澤充広氏（㈱野澤実業）、新副会長に入江誠氏（大幹建設㈱）を選任、竹内智祐・荒井学・渡邊



新執行部

幸雄3氏の副会長再任、芳賀教人氏（事務局）の常務理事再任を決めた。

総会終了後、2期4年にわたり協会活動の先頭に立ち、業界そして会員企業の発展に大きく寄与された菊池前会長は「任期中は、新型コロナウイルス感染症への対応に追われる一方で、とちぎ国体の開催や芳賀・宇都宮LRTの開業という歴史に残る4年間となったが、皆様方の絶大なお力添えのもと、微力ながら職務を全うすることができた。会員の皆様に改めて感謝する」と挨拶。野澤新会長は「歴史と伝統ある宇都宮建設業協会の会長という重責を仰せつかり身の引き締まる思い。働き方改革の推進や事業量の確保など、会員の皆様が健全で持続的な企業経営ができるよう全力で取り組んでまいります」と就任にあたっての抱負を熱く語った。

（野中伸之助）



野澤充広氏



岩原正樹氏

令和6年度総会 永年勤続役員・委員(長)表彰

1. 表彰規程第3条第2号（永年勤続役員表彰）

20年……………末長 修一様《末長建設㈱》

15年……………野澤 充広様《㈱野澤実業》

竹内 智祐様《栃舗建設工業㈱》

荒井 学様《宇都宮土工建業㈱》

10年……………小川 真一様《㈱小川組》

轟 久敬様《日豊工業㈱》

増子 四郎様《事務局》

2. 表彰規程第3条第4号（永年勤続委員表彰）

25年……………岩原 正樹様《岩原産業㈱》

おめでとうございます

新任挨拶



「宇都宮・上三川」の未来を、建設の力でデザイン！

栃木県宇都宮土木事務所長 松本 茂

栃木県宇都宮土木事務所長に着任しました、松本です。
宇都宮建設業協会の皆様には、かけがえのないパートナーとしてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年度は、皆様と力を合わせ、数多くの施策に取り組み、目に見える成果を上げることができました。

今年度は、更なる飛躍を遂げるために、公園事務所を吸収して、「社会基盤をデザインし、未来に誇れる元気な“県都 宇都宮・上三川”を創る」を基本理念として掲げました。そして、以下の「重点戦略と施策」について、全力で取り組む所存です。

【経済・人流】①産業成長を支える広域道路ネットワークの充実・強化、②快適で円滑な人の移動を支える道づくり

【安全・安心】①大規模自然災害への備え、②誰もが安全で安心できる道づくり

【環境・魅力】①無電柱化による都市景観や防災性の向上、②快適で魅力にあふれる都市公園づくり

これらの施策を推進するには、皆様のご協力が不可欠です。皆様との連携を深めながら、建設産業の振興にも取り組んで参ります。

共に「宇都宮・上三川」の未来を、建設の力でデザイン！しましょう。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様の更なるご活躍を心からお祈り申し上げ、着任のご挨拶とさせていただきます。



持続可能な下水道事業を目指して

栃木県下水道管理事務所長 鶴見 幸一

この度、栃木県下水道管理事務所長に就任いたしました鶴見でございます。

宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、日頃より県土整備行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当事務所では、県民の皆様の利便性向上や生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るため、関係市町と一体となり県内4流域6処理区の浄化センター及び下水道資源化工場において適切な運転管理と計画的な改築・更新に取り組んでおります。

近年、人口減少及び超高齢社会の到来、設備の老朽化、耐震対策、下水資源の有効活用など下水道事業を取り巻く環境は大きく変化し、下水道事業の安定した経営基盤が求められております。現在、各浄化センターで発生する消化ガスを活用した発電事業や、汚泥を資源化工場で広域処理しセメントの原材料として有効活用するなど、循環型社会への転換、脱炭素社会の構築に取り組んでおりますが、下水道は循環型社会を形成する上で非常に重要な役割を担っていることから、引き続き社会情勢を的確に捉え、持続可能な下水道事業を関係市町と協力し推進して参ります。

くらしを支える社会経済基盤の建設・維持管理など「社会資本の担い手」として、また、災害時には、最前線で県民の安全・安心を支える「地域の守り手」として、高い意識と気概を持った貴協会の皆様の一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍を祈念申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。



県央から「とちぎの未来」を築く皆様へ

栃木県県土整備部技術管理課検査班長 羽鳥 定久

この度、栃木県県土整備部技術管理課検査班長に就任しました羽鳥でございます。

宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、県央から「とちぎの未来」を築くため、社会基盤整備である公共事業では多大なる御理解と御協力を、また自然災害時の緊急対応等では特段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。令和5年8月に開業したLRTは、貴協会の皆様のご協力により成し得た県史に残る大きな事業であり、貴協会の皆様の御苦労と御尽力の賜物です。感謝申し上げます。

さて、技術管理課検査班の主な業務は、完成した工事について「公平・公正で厳正な成績評定」を行うことです。成績評定は、近年の社会情勢の変化や技術の進歩に伴い、考査項目として週休2日制やICT施工が加わるなど、大きく変化しています。高齢化が進み担い手である若者の人口が減少する中、令和6年4月からは建設業についても時間外労働の上限規制が適用されるなど、「働き方改革」及び「機械（自動）化・省力化」は避けられない状況です。

このような状況から、今後も社会情勢の変化や技術の進歩に対して、成績評定も適応してゆくことになると思います。

社会情勢の変化や技術の進歩を的確に捉えながら発展し続ける貴協会の皆様を応援するとともに、益々の御活躍を御祈念申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

新任挨拶



夢や希望がかなうまち『スーパースマートシティ』を目指して

宇都宮市理財部長 手塚直毅

この度、宇都宮市理財部長に就任いたしました手塚でございます。

宇都宮建設業協会会員の皆様には、日頃より本市の市政運営に格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、将来にわたって持続的に発展できるよう、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現に向け、様々な施策・事業に取り組みながら、まちづくりを進めているところであります。

さらに、原材料の値上がりや円安の進行による物価高の長期化などが家計や企業経営に影響を及ぼしていることから、市民生活や事業活動の下支えとなるよう、物価高騰対策に取り組んでいるところであります。

こうした取組を着実に進めていくためには、行財政運営の基盤である市税の役割が重要でありますことから、今後も納付環境の充実や納税者へのきめ細かな対応に取り組んでまいります。

また、本市が実施する社会資本整備に当たりましては、引き続き透明性・競争性・公正性の確保に加え、品質の向上や円滑な施工、地元企業の振興に寄与できるよう、入札契約制度を適正に運用してまいります。

結びになりますが、貴協会会員の皆様におかれましては、日頃から、従業員の納付意識の啓発などにご協力を賜り、心から感謝を申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。



持続可能な上下水道事業をめざして

宇都宮市上下水道局技術担当次長

荒川慶弘

この度、宇都宮市上下水道局技術担当次長に就任いたしました荒川でございます。

宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、日ごろより、上下水道事業はもとより市政運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市の水道事業は給水開始から110年、下水道事業は処理開始から60年をまもなく迎え、給水普及率、下水道普及率ともに9割を超え、上下水道事業は地域の生活や経済活動に欠かすことができない重要なライフラインとなっております。

このような中、上下水道局では、今後増加していく施設の老朽化への対応に加え、人口減少・超高齢社会の進展や激甚化する豪雨や地震などの自然災害、さらには、カーボンニュートラルなど社会環境の変化へも対応し、日夜、上水の安定給水と下水の適正処理を継続していかなければなりません。

こうした課題に取り組んでいくためには、高い技術力や豊富な実績に加え、地域に精通した知識を有する貴協会の皆様のご協力が必要不可欠でありますことから、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。



適正な施工と品質確保に向けて

宇都宮市検査室長 田崎修司

この度、宇都宮市検査室長に就任しました田崎でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市の建設行政に特段のご協力、ご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後におきましても、継続した感染防止対策や夏季の熱中症対策など、建設現場の適切な環境確保に努めながら公共工事にご尽力賜り、さらには「地域の守り手」として、大雨災害時などにおきましても休日夜間を問わず率先して被害防止に努めていただいておりますこと、重ねて御礼を申し上げます。

さて、検査室におきましては、公共工事を安全かつ適正に進めるため、立入調査による施工体制の点検や各施工段階における中間検査等を実施し、円滑な施工や品質確保に取り組んでいるところでありますが、加えて本年4月1日からの改正労働基準法施行にあたりましても、現場の停滞を招くことがないように本市の取組の強化に努めてまいりたいと考えております。

今後も、建設業や公共工事を取り巻く環境が大きく変化している中におきまして、円滑な施工や適正な品質確保が求められておりますことから、建設DXや新技術等の積極的な活用を図りながら働き方改革を加速するなど建設行政のさらなる充実を図ってまいりたいと考えておりますので、引き続き貴協会のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。

令和6年度委員会名簿

協組促進委員会

担当副会長	竹内	智祐	柝	舗	建	設	工	業	(株)
委員長	阿久	信一	晋	豊	建	設	設	組	(株)
副委員長	神久	仲賢	(株)	神	神	戸	建	設	(株)
委員	千原	賢一	ア	ズ	マ	葉	業	組	(株)
	手石	且時	(株)	石	井	機	械	建	(株)
	矢若	久彦	(株)	元	林	機	械	建	(株)
	田佐	充幸	(株)	堀	丸	建	設	組	(株)
	鳥居	啓之	丸	山	工	業	組	(株)	

総務委員会

担当副会長	荒井	学	宇	都	宮	土	建	工	業	(株)
委員長	渡岩	幸	渡	宮	土	建	工	業	(株)	
副委員長	鈴鹿	樹	岩	原	建	産	建	設	(株)	
委員	石野	之	鹿	村	建	産	建	設	(株)	
	仙野	久	小	野	建	産	建	設	(株)	
	零美	規	(株)	平	興	波	雪	建	(株)	
	船菊	輝	三	仙	工	業	業	業	(株)	
	清轟	一	(株)	美	業	業	業	業	(株)	
		正	日	正	業	業	業	業	(株)	
		也		菊	業	業	業	業	(株)	
		樹		水	業	業	業	業	(株)	
		洋		工	業	業	業	業	(株)	
				業	業	業	業	業	(株)	

建設委員会

担当副会長	入江	誠	大	幹	建	設	工	業	(株)
委員長	菊池	一	山	本	建	設	産	業	(株)
副委員長	塚沼	誠之	(株)	テ	ツ	力	産	業	(株)
委員	中本	之助	野	神	吉	工	設	商	(株)
	田出	治貴	(株)	中	建	本	興	工	(株)
	野田	幸哲	高	野	野	田	土	建	(株)
	橋田	樹紀	(株)	全	津	野	田	土	(株)
	井内	遼裕	(株)	津	橋	弥	暁	陸	(株)
	通康	祐	柝	舗	建	設	工	業	(株)

安全委員会

担当副会長	渡邊	幸	雄	中	村	土	建	工	業	(株)
委員長	野川	宏	隆	(株)	庭	野	建	設	組	
副委員長	江洲	真	一	(株)	小	入	組	組	(株)	
委員	和田	克	拓	(株)	入	増	組	組	(株)	
	田田	勝	明	(株)	高	高	組	組	(株)	
	田田	浩	行	(株)	和	和	組	組	(株)	
	藤邊	和	守	(株)	義	義	組	組	(株)	
	島田	洋	幸	(株)	洋	大	組	組	(株)	
	木井	大	裕	(株)	英	英	組	組	(株)	
			剛	(株)			組	組	(株)	
			剛	(株)			組	組	(株)	
			輔	(株)			組	組	(株)	
			介	(株)			組	組	(株)	
			治	(株)			組	組	(株)	
(アドバイザー)				(株)			組	組	(株)	



2024.3.6 水

令和5年度建設業災害防止トップセミナー開催

令和6年3月6日に建設業労働災害防止協会栃木県支部宇都宮分会はホテルニューイタヤにて、栃木県職員・宇都宮市職員及び分会員の総勢120名出席のもと『令和5年度建設業災害防止トップセミナー』を開催しました。

このセミナーは労働災害の防止に向け、基礎となる分会員の健全な経営基盤の確立及び建設産業の置かれた状況や将来の見通しに関する正しい情報を得るために開催しています。

冒頭に菊池三紀男分会長から「私たち建設産業は、社会資本整備の担い手として、さらには地域の守り手としての使命を担い、市民の皆様が安心・安全に暮らせる社会づくりに向け日々取り組んでいるところであるが、この重要な使命を将来にわたり責任を持って果たしていくためには、継続的な仕事量の確保や人材の確保など、解決しな

ければならない多くの課題がある。最後まで熱心な聴講をお願いする。」との挨拶がありました。

講演では、元国土交通省事務次官で一般財団法人建設業技術者センター理事長及び芝浦工業大学客員教授としてご活躍されている、谷口博昭氏を講師としてお招きし『コロナ後の日本創生とインフラ、建設業のビッグピクチャー』について、課題を解決し建設産業が将来に向かって希望を持つことのできる、有意義な講話を聴講することができました。

(鈴木隆之)



2024.6.6 木



令和6年度通常総会

宇都宮建設業青年の会は6月6日、ホテルニューイタヤにおいて、令和6年度通常総会を開催しました。

冒頭の挨拶で菊池会長は、若手技術者意見交換会、城址まつり、マラソン大会協力、建FES GO!への参加、宇都宮工業高校出前講座など、これほど多くの活動ができたのは会員皆様の多大なるご理解ご協力のおかげと感謝の言葉を述べました。

次に、卒業会員である(株)エム・プロダクト佐藤氏のご功績に対して感謝の意を表し、記念品が贈呈されました。これを受け佐藤氏は参加者にエールを述べ、引続きの支援を惜しまないことを伝えました。

議事では、津野田幹事長の進行のもと、事業経過並

びに決算、新年度計画並びに予算案が原案どおり承認され、続く役員改選では津野田新会長をはじめとする新執行部が満場一致で可決されました。

新執行部を代表して津野田新会長は、我々建設業は少子高齢化に伴う人手不足が喫緊の課題となっており、担い手確保、若手入職者増のために積極的なPRが必要、若手ならではの行動力で問題解決の一助となるべく、皆さんとともに精一杯取り組んでまいりたいと述べ、全会員の結束を促しました。

(菊池祥一)



令和6年度 宇都宮建設業青年の会 役員名簿

会長	津野田	哲	[株]津野田土木
副会長	増 渕	勝明	[株]増 渕 組
幹事	古 橋	樹	[古橋土建(株)]
幹事	小 出	幸	[高全工業(有)]
同	柴 田	輔	[柴田建設(株)]
同	亀 和	紀	[米弥工業(株)]
同	轟	洋	[日豊工業(株)]
会計幹事	清	水	[株]清 水 造 園
会計監査	福	田	[株]田 興 建
同	鳥	居	[丸山工業(株)]
			計10名

2024.1.24 水



宇都宮工業高校出前講座

宇都宮建設業青年の会は1月24日、宇都宮工業高校の環境土木科と建築デザイン科の2年生約80人を対象に出前講座を開催いたしました。

当日はまず、校内において開講式の後、環境土木科と建築デザイン科に分かれて見学を行いました。

環境土木科は、県の一級河川田川の岩曾調整池整備工事を見学するとともに、現場内に準備されたICT建機やドローンの体験を行い、その後、高校に戻り現場監督の仕事に関する座学、若手技術者との座談会を行いました。

また、建築デザイン科は、カンセキスタジアムおよびユウケイ武道館を見学し、その後、環境土木科と同様にスタジ

アム内にて現場監督の仕事に関する座学と若手技術者との座談会を行いました。

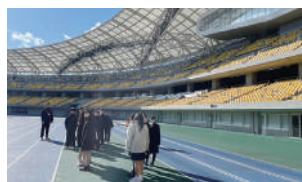
昨年度、建築デザイン科において実施した若手技術者との座談会が生徒に大変好評であったとの先生のご意見から、今回は両学科にて座談会を実施することとし、当日の行程については生徒が座談会に臨みやすいようなプランを心掛けました。

本取組により一人でも多くの方に地元建設業を目指していただければ幸いです。

(菊池祥一)



朝礼 開講式



建築デザイン科 見学



建築デザイン科 座談会



環境土木科 見学

新 入 会 員

鈴運メンテック株式会社



代表取締役
若月 裕之



この度、栃木県建設業協会及び宇都宮建設業協会に入会させて頂き、ありがとうございます。私は、鈴運メンテック株式会社の若月と申します。

「けんせつ宇都宮」への寄稿の機会を頂いたので、弊社の紹介をさせていただきます。

弊社は、昭和43年に設立し、東北自動車道や日光宇都宮道路等の道路メンテナンス、廃棄物の収集運搬、建設機械の運搬及び日光口PAのハイウェイショップ運営などの事業を県内9事業所で展開しています。

特に、東北自動車道や日光宇都宮道路は開通以来、

道路清掃、草刈りや剪定などの植栽、冬季の雪氷作業などの維持管理業務を長年にわたって携わってきました。

事業にあたっては、常に地域に密着した営業を行い、地域社会に貢献することを使命として努力しています。

道路などのインフラを健全かつ安全快適に維持していくために、建設業協会の皆様と一緒に、地域社会の発展に寄与したいと考えていますので、よろしくお願いたします。

宇建協会員の皆様の安全・安心をお手伝いします



■ 山本損保 プロ保険サービス

〒320-0056 宇都宮市戸祭2-11-39 (文星女子高交差点角)
TEL: 028-625-5555 FAX: 028-624-9630

編 集 後 記

2023年は日本経済にとって、様々な試練とチャレンジがありました。

ロシア・ウクライナ戦争の長期化や欧州経済の低迷、金融引き締め、そして米国経済の堅調さによる円安など、想定どおりの悪材料だけでなく、想定外のかく乱要因もあり、日本国民にとっても価格高騰等の無視できない形で、大きな影響が出てまいりました。

一方で、コスト増による価格転嫁が進み、デフレ脱却の素地が整ったという前向きな兆しという捉え方もでき、日銀におい

てはマイナス金利を解除し、日本はようやくデフレを完全に脱却し、「普通の経済」に戻ることが期待されております。

建設業界では長年、少子高齢化による人材不足および長時間労働が問題視されてきましたが、2024年には「働き方改革関連法」により、本業界も時間外労働上限規制の対象となります。

企業も、そこで働く社員にも様々な影響が出てくるかと思いますが、その影響が皆様にとって良き影響になることを祈念いたしております。

(熊本正治)

